

みんな輝け！ 心を一つに 思い出に残る運動会

5月28日（土）、青空の下、運動会を開催することができました。コロナ禍のため午前半日ではありましたが、今年のスローガン「みんな輝け！心を一つに思い出に残る運動会」どおり、一生懸命走り、全力で演技する子どもたちの姿は、キラキラ輝いていました。保護者の皆様には、ご観覧に当たり制限を設けさせていただきご迷惑をおかけしましたが、ご理解ご協力をいただきありがとうございました。また、PTA役員の皆様、ボランティアの皆様には、運営にご協力いただきありがとうございました。おかげさまで、子どもたちが精一杯力を発揮する場が整い、素晴らしい運動会を行うことができました。

閉会式で、6年生の福島結愛さんが、大人顔負けの大変素晴らしい感想発表をしてくれましたので紹介します。ちなみにノー原稿での発表でした。さすが6年生。

【閉会式での感想発表】（一部略）

6年生 福島結愛さん

今年の運動会は、一人一人が輝いていてとても思い出に残る運動会でした。私たち6年生は、組体操とソーラン節を踊りました。運動会が始まる前、私は、みんなに後れを取っているのがいやで、家で寝るまで練習をしていたけれど、練習してきたからこそ、運動会当日、練習が無駄にならないかすごく不安でした。だけど、今日、私一人ではなく、スローガンにもある「心を一つにする」ということができている、みんなで練習の成果を発揮できたと思いました。そして運動会は何のためにあるのか、考えることは人それぞれだと思いますが、ただ一つ言えるのは、大事なものは勝ち負けではなく、どれだけ自分を思いっきり表現できるかだと思います。それを、今日、みんなで達成できていたと思いました。私は、この運動会で学んだことを忘れずにたくさんのことに生かしていきたいです。私たち6年生は、今後、広安小で運動会をすることはないので、みんなが、これから入ってくる1年生やたくさんの人にそれを伝えていってほしいと思います。先生方、コロナ禍という厳しい状況の中、運動会を開いてくださり本当にありがとうございました。そして、保護者の皆様、お忙しい中、運動会に参加していただきありがとうございました。

スタートダッシュきまった!(2年生徒走)

「しっかりしとるバイ」
(1年生はじめのことば)



力強い言葉で!(6年生誓いの言葉)

そろえることの美しさを表現(5年生表現)

